

医学領域生物学

Medical Biology

教授 谷井 一郎 Ichiro Tanii
助教 荒舘 忠 Tadashi Aradate

◆ 研究概要

谷井一郎：生殖細胞分化に関する細胞内構造と分子に関する研究および受精関連分子の同定と機能解析。
荒舘 忠：糖尿病治療薬の開発を目的とした天然生理活性物質の探索と応用に関する研究。

◆ 原 著

- 1) Yoshinaga, K., Kawai, K., Tanii, I., Imaizumi, K. and Kodama, K.: Nerve fiber analysis on the so-called accessory subscapularis muscle and its morphological significance. *Anatomical Science International*, 83: 55-59, 2008.
- 2) 田原 淳輔, 荒舘 忠, 片桐達雄：脳梁欠損マウスの免疫系 - 神経と免疫の接点を探る研究戦略の一例 - . 富山大学杉谷キャンパス一般教養研究紀要, 36: 73-85, 2008.

◆ 学会報告

- 1) 谷井一郎, 稲垣直之, 中山建男, 今泉和則, 吉永一也: 精子特異的グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素アイソフォームの電顕的局在と発現時期の解析から考察する精子鞭毛形成. 第49回日本組織細胞化学会総会・学術集会, 2008, 10, 5-6, 長崎. (論文賞受賞講演)
- 2) 谷井一郎, 松田恒平, 荒舘 忠: 下垂体アデニル酸シクラーゼ活性化ポリペプチド(PACAP)の受精における役割. 第23回日本生殖免疫学会総会, 2008, 12, 6-7, 富山.